

新型コロナウイルス感染症の感染防止のための対応方針

- ①当センターの宿泊施設等の状況が、濃厚接触の恐れが避けられないため、全寮制を取り止め通学とします。
- ②「人が密集していない」状況にするため、募集人数を減じます。
- ③「換気の悪い密閉空間」にしないため、講義の休憩時間等は、必ず換気を行います。
- ④「近距離での会話等」を避けるため、グループ討議及び同発表等は実施しません。
- ⑤「人が密集している」バスの移動を避けるため、現地研修は実施しません。
- ⑥毎朝、体温測定させていただきます。

※新型コロナウイルス感染症の状況次第によっては、宿泊や現地研修等を再開いたします。
具体的な研修内容、実施方法等については、ホームページ等を通じてお知らせします。

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策について

当センターでは、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため次のような対策を行っています。

- ①研修館内に入館の際はマスクの着用をお願いしています。また当センター職員は、常時マスクを着用しています。
- ②毎朝検温を行い、発熱症状のある方は入館をお断りしています。
- ③正面玄関、教室の入口等に消毒用アルコールを設置しています。
- ④トイレ内の洗面所に、手洗い用石鹸、うがい薬及び紙コップを設置しています。
- ⑤フィジカルディスタンスを確保するため、教室の配置を含め様々な場所で制限を行います。
- ⑥換気扇を常時回まわし、また定期的に窓開けやドアの開放を行い会館内の換気に努めています。
- ⑦教室内の机・椅子・ドアノブ等は定期的に消毒しています。
- ⑧パソコンのキーボード、マウス等、コピー機は定期的に消毒しています。